

おすすめ

市原市立中央図書館報 第147号

発行日 : 令和7年7月15日

発行者 : 市原市立中央図書館

(市原市更級5丁目1-51)

TEL 0436 (23) 4946



市原市立図書館
ウェブサイト



※施設のイラストデザイン© kumori

更級日記千年紀事業 講演会

辻村深月先生

トークイベント開催!!

【日時】

2025年 **9月23日** (火・祝)

14:30~16:00(開場14:00)

【会場】

市原市市民会館 小ホール

【定員】

491名(全席指定・お一人様2枚まで)

【参加費】無料

内容詳細・申込については、
随時、ポスター・チラシ、
中央図書館webサイト等にて、
情報発信していきます！
お見逃しなく！

撮影 大坪尚人



〈プロフィール〉

1980年2月29日生まれ。山梨県出身。
千葉大学教育学部卒業。2004年に
『冷たい校舎の時は止まる』で第31回
メフィスト賞を受賞しデビュー。『ツナグ』
で第32回吉川英治文学新人賞、『鍵の
ない夢を見る』で第147回直木三十五
賞を受賞、『かがみの孤城』で第15回
本屋大賞第1位となる。近著に『この夏
の星を見る』『あなたの言葉を』など。
2025年2月より『やさしい地上げ屋』を
毎日新聞にて連載中。2026年6月に
『ファイア・ドーム』を刊行予定。

おすすめ

『冷たい校舎の時は止まる』
(講談社、2004年)

辻村先生の鮮烈なデビュー
作。雪の日に校舎に閉じ込
められた8人の高校3年生た
ちは、脱出するために自殺
したクラスメイトを探す。
青春ミステリ小説の金字塔

『ぼくのメジャースプーン』
(講談社、2006年)

小学校で起きた事件の
ショックで心を閉ざしたふ
みちゃん。彼女のために何
ができるかを探す同級生の
“ぼく”。
10歳のひたむきな思いが眩
しい初期の傑作

『この夏の星を見る』
(KADOKAWA、2023年)

コロナ禍の中、遠く離れ
た中高生たちが星空でつ
ながりあう。“いま”の
若者たちの懸命な姿を描
いた眩しい青春群像劇

グループ学習ルームを利用しよう!!

7月・8月は夏休み!暑い夏にはぜひ図書館を利用しませんか?

中央図書館では、2階にグループ学習ルームを備え、皆様のご利用をお待ちしています。



《グループ学習ルームとは》

2人以上で、主に生徒・学生の皆さんが、総合学習や学校行事の準備、大学のグループ研究など様々な目的での学習が行える場所です。

お互いに声を出して学習してもかまいません。大人の方の利用也大歓迎です。

夏休みの自由研究などの調べものにぜひご活用下さい!



窓からの景色も爽快!

《利用方法》

①受付

中央カウンターにて受付。
代表者の方の名前・利用時間・人数を申込用紙に記入します。

②利用時間

9時30分～13時、13時30分～17時(水曜日・金曜日も、17時以降利用できません。)

③wi-fi環境

当ルームにはwi-fi環境が整っていますので、持込パソコン・タブレット・スマホ等が自由に使えます。

④飲食

当ルームも水筒やペットボトルなど蓋つきの飲料の持込ができます。食事は2階ロビーの飲食スペースを利用して下さい。





夏休みの読書感想文課題図書を紹介

市原市立中央図書館と市内読書施設では、課題図書をより多くの方にご利用いただくため、**7月1日（火）から8月31日（日）**の間の課題図書の貸出し等について右記のとおりとなります。

予約が集中した本は、夏休み期間中に提供できないこともありますので、あらかじめご了承ください。

貸出冊数：1枚のカードで**2冊**まで
予約冊数：1枚のカードで**2冊**まで
貸出期間：**2週間**（延長はできません）

第71回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書



小学校低学年の部

『ライオンのくいにのネズミ』 さかとく み雪//作 中央公論新社
『ぼくのねこボー』 岩瀬成子//作 松成真理子//絵 P H P 研究所
『ともだち』
リンダ・サラ//作 ベンジー・デイヴィス//絵 ひさかたチャイルド
『ワレワレはアマガエル』 松橋利光//文・写真 アリス館

小学校高学年の部

『ぼくの色、見つけた！』 志津栄子//作 末山りん//絵 講談社
『森に帰らなかったカラス』 ジーン・ウィリス//作 徳間書店
『マナティーがいた夏』 エヴァン・グリフィス//作 ほるぷ出版
『とびたて！みんなのドラゴン』 難病 A L S の先生と日明小合唱部の冒険』
オザワ部長//著 岩崎書店

高等学校の部

『銀河の図書室』 名取佐和子//著 実業之日本社
『夜の日記』 ヴィーラ・ヒランダンニ//著 作品社
『「コード」のぼくが見る世界 聴こえない親のもとに生まれて』
五十嵐 大//著 紀伊國屋書店

小学校中学年の部

『ふみきりペンギン』 おくはらゆめ//作・絵 あかね書房
『バラクラバ・ボーイ』 ジェニー・ロブソン//作 文研出版
『たった2℃で… 地球の気温上昇がもたらす環境災害』
キム・ファン//文 チョン・ジンギョン//絵 童心社
『ねえねえ、なに見てる？』 ピクター・ベルモント//絵と文 河出書房新社

中学校の部

『わたしは食べるのが下手』 天川栄人//作 小峰書店
『スラムに水は流れない』 ヴァルシャ・バジャージ//著 あすなろ書房
『鳥居きみ子 家族とフィールドワークを進めた人類学者』
竹内紘子//著 くもん出版



図書館ウェブサイト
「課題図書のページ2025」はこちら▶
蔵書の検索・予約ができます



第49回千葉県課題図書読書感想文コンクール 課題図書

小学校低学年の部

『おてがみほしいぞ』 こうまる みづほ//作 丸山 誠司//絵 あかね書房
『おまえうまそうだな さよならウマソウ』 宮西 達也//作絵 ポプラ社
『恐竜トリケラトプスとかいぶつきようりゅう』
黒川 みつひろ//作絵 小峰書店
『ひみつのとつくん』 工藤 純子//作 田中 六大//絵 金の星社
『ぼくがぼくに変身する方法』
やませ たかゆき//作 はせがわ はっち//絵 岩崎書店
『まねをしました』 すず きみえ//作 下平 けいすけ//絵 文研出版

小学校高学年の部

『はじまりは一冊の本！』 濱野 京子//作 森川 泉//絵 あかね書房
『北緯44度浩太の夏 ぼくらは戦争を知らなかった』
有島 希音//作 ゆの//絵 岩崎書店
『迷子のトウモロコシ』 嘉成 晴香//作 金の星社
『待ってろ！甲子園 青島特別支援学校ベースボール部の挑戦』
日比野 恭三//著 ポプラ社
『勇気を出して、はじめの一歩』 本田 有明//作 ゆうこ//絵 小峰書店
『妖怪は海にいる!? アラマタ式海の博物教室』 荒俣 宏//[著] 偕成社

小学校中学年の部

『あたらし島のオードリー』 川上 和人//文 箕輪 義隆//絵 アリス館
『カイコ1000匹が教えてくれたこと』 谷本 雄治//文・写真 文研出版
『神さまの通り道 スサノオさんキテルんですけど』
村上 しいこ//作 柴田 ゆう//絵 偕成社
『光にむかって サーロー節子 ノーベル平和賞のスピーチ』
サーロー節子//[述] くさば よしみ//編 やまなか ももこ//絵 汐文社
『ふしぎなコウモリガサ』 如月 かずさ//作 はた こうしろう//絵 小峰書店
『ロザリーのひみつ指令』

中学校の部

ティモテ・ド・フォンベル//作 イザベル・アルスノー//絵 あかね書房
『アナタノキモチ』 安田 夏菜//著 文研出版
『カムイの大地 北海道と松浦武四郎』 泉田 もと//作 岩崎書店
『彼の名はウォルター』 エミリー・ロッダ//著 あすなろ書房
『見えない壁だって、越えられる。クライマー 小林幸一郎の挑戦』
高橋 うらら//文 金の星社
『森と、母と、わたしの一週間』 八束 澄子//[著] ポプラ社
『リックとあいまいな境界線』 アレックス・ジーノ//作 偕成社



図書館からのお知らせ



7月～9月 イベントカレンダー

…おはなし会 …映画会 **フロアワーク**…自分の好きな絵本を読み聞かせしてもらえよ！

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4

※予定は都合により変更になることがございます。ご了承ください。

本のある毎日、 図書館のある暮らし。vol.24

【紫陽花】

4月、あっという間に桜も散り、春の花が咲き始め、5月に薔薇が咲き、6月に入って花木の主演は紫陽花となり見ごろを迎えています。

紫陽花の名所といえば、関東地方だと“鎌倉の寺院”を思いつかべる方も多いのではないのでしょうか。特に有名なのは明月院（北鎌倉）、長谷寺（長谷）、円覚寺（北鎌倉）、極楽寺（西鎌倉）などがあげられます。

鎌倉を代表するこれらの寺院は、紫陽花だけでなく、鎌倉が誇る歴史と伝統ある象徴的な寺院で、文化的な側面も楽しむことができます。

紫陽花の花を愛でながら、各寺院の悠久の歴史に思いをはせ、歩いてみるのも良いのではないのでしょうか。

中央図書館や各読書施設では「趣味の園芸」等の園芸雑誌やるるぶやマップルなどの観光のためのガイドブック、また“鎌倉”という古都について、深く書かれた図書も取り揃えています。

古都“鎌倉”を散策する前に中央図書館等で情報を収集し、紫陽花を愛でながらディープな鎌倉探索を行ってみるのはいかがでしょうか。



休館日・開館時間などのご案内

開館時間	午前9時30分～午後5時（水・金は午後7時 ※児童室を含む）
休館日	月曜日・月末図書整理日・特別整理期間・年末年始
施設利用	貸出期間は2週間。図書と雑誌が10点、視聴覚資料が2点まで 児童室・飲食スペース・グループ学習ルームあり
アクセス	五井駅東口より徒歩15分、 バス停「weほーる・保健センター・中央図書館前」

